

平成 30 年度 第 2 回香川大学医療安全管理監査委員会報告

国立大学法人香川大学医療安全管理監査委員会規則第 2 条に基づき、以下のとおり監査委員会を開催し、医療安全管理についての監査を実施しました。

1 監査の方法

医療法施行規則第 9 条の 23 に準じ、医療安全管理責任者、医療安全管理部、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者等の業務の状況について、以下のとおり病院長等からの説明聴取及び資料閲覧により報告を求め、その業務状況を検証しました。

2 監査の内容

(1) 医療安全管理体制について

- 1) 医療に係る安全管理体制

(2) 医療安全管理部の活動状況について

- 1) インシデントレポート報告(平成 30 年 7 月～11 月)
- 2) パートナーシップ・ナーシング・システム関連インシデント分析
- 3) 薬剤師による処方介入事例分析
- 4) 医療機器(器具)インシデント分析
- 5) 血糖インシデント分析
- 6) 内服インシデント分析
- 7) 死亡退院報告(平成 30 年 7 月～11 月)
- 8) Safety News (平成 30 年度第 4 号～平成 30 年度第 8 号)
- 9) 平成 30 年度 安全管理のための総点検月間
 - ① 病院長、看護部長、医療安全管理部による院内巡視
 - ② リスクマネジャーによる相互チェック
 - ③ 全体研修「医療事故対応と対応からの学び」
 - ④ 医療安全推進のために部署で取り組んだベストプラクティス
- 10) 平成 30 年度「特定機能病院間相互のピアレビュー」実施結果報告(平成 30 年 11 月)
- 11) 平成 30 年度「平成 29 年度医療安全・質向上のための相互チェック」に基づく重点項目に関する改善状況

(3) 高難度新規医療技術等について

- 1) 高難度新規医療技術等評価部の活動状況
- 2) 高難度新規医療技術、未承認新規高度管理医療機器及び未承認新規医薬品の評価体制
- 3) 高難度新規医療技術及び承認新規医薬品の審査状況
- 4) 「未承認新規医薬品評価部門」、「未承認高度管理医療機器評価部門」における審査対象の明確化

3 監査の結果

(1) 医療安全管理体制について

医療に係る安全管理体制については、問題なく法令等に基づく適切な体制が整備できていると認められた。

(2) 医療安全管理部の活動状況について

医療安全管理部の活動状況については、インシデントレポート報告体制、死亡事例の把握・報告体制、安全管理研修等、活発かつ適切に実施されていると認められた。

(3) 高難度新規医療技術等について

高難度新規医療技術等の導入については、適切な体制が整備され、適正に実施されていると認められた。